

【議員活動報告】

酒田市議会議員

齋藤 美昭

【現在の役職】

酒田市議会議員 二期目
会派(団体)「市政研究会」幹事長
総務常任委員会 委員長
議会改革推進委員会 委員
酒田地区広域行政組合議会議員
後期高齢者医療広域連合議員
自治労山形県本部政治連盟員
酒田市職労副執行委員長



酒田市職員労働組合の仲間の皆さん、日頃からの温かいご支援に感謝申し上げます。

2021年10月の酒田市議会議員選挙で、皆さんから市議会の場に送って頂いてから、早いもので一年が過ぎました。この間、酒田市議会では、2023統一地方選、山形県議会議員選挙のため、2名が議員辞職しました。要職を担う方々で、それに伴い副議長、総務常任委員長、民生常任委員長の選任が行われ、私が「総務常任委員長」を担うこととなりました。委員会の長となり、責任も大きくなりますが、改めて、初心を忘れず、働く仲間、そして、多くの市民の声を市政に届けていけるようこれからも精進してまいります。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束がみえず、悩まされています。オミクロン株による第7波以降、第8波に入り、終わらないうちに、年末年始、二十歳を祝う会などにより、第9波に入ったとも言われていますし、新たな変異株（BQ.1やXBB）も懸念されています。また、季節性インフルエンザの流行も発生する可能性が高いと言われています。そして、国も県も、自治体においても、行動制限をせず、自己責任的な状況下にあります。医療、介護などの現場は厳しい状況にあります。今後も、市民の安全安心、各種支援策、情報発信などの対応を市に求めている、いのちと暮らしを守る提言をしていきます。

岸田政権は、敵基地攻撃能力の保有を検討し、防衛費をGDP比2%に増やし、5年間で43兆円増額を求めています。その財源には、歳出改革、決算剰余金の活用、防衛力強化資金（仮称）、増税であてるとし、国民への負担を求めるもので、決して許せるものではありません。しかし一方で、ロシアによるウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイルなど防衛費増額を容認する世論の支持があることも受け止めなくてはなりません。岸田総理の説明が不十分だとする国民の声、何よりも「防衛費ではなく軍事費」ともとれる岸田政権は、危険極まりない政権と言わざるを得ません。国民不在の政権を追い込むためにも、連合、平和センターとともに平和を求める大衆運動を

展開し、市民に平和な世界を訴えていかなければなりません。そのためにも春の統一地方選挙で、私たちの思いを、声を挙げていきましょう。

酒田市議会においては、市政に対し今まで以上に「是々非々」の姿勢で臨み、今後も酒田市職労を中心とする後援会と意思統一を図っていき、「ダメなものはダメ」と声を上げ、対応を図っていきたいと思います。

以下は、活動状況の一部である議会の代表質疑と一般質問の項目を紹介し、報告としていきます。

具体的な議会活動状況

< 2022年3月定例会 一般質問 >

1. デジタル変革の推進について

- (1) 酒田市デジタル変革戦略（デジタル変革事業）の進捗状況について
- (2) 「飛島スマートアイランドプロジェクト」について
- (3) 「デジタル田園都市国家構想」について
- (4) デジタルデバイド対策について
- (5) 今後の取り組みと課題について酒田市スポーツ推進計画について

< 2022年6月定例会 一般質問 >

1. 日本海ヘルスケアネットについて

- (1) 日本海ヘルスケアネットの現状について
- (2) 地域医療構想の動向と課題について
- (3) 今後の取り組みと課題について

2. 会計年度任用職員制度について

- (1) 会計年度任用職員制度の現状と課題について
- (2) 会計年度任用職員制度の処遇改善に向けた本市の考えについて
- (3) 酒田市職員数適正化方針について

< 2022年9月定例会 代表質疑 >

1. 認第1号令和3年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 令和3年度市長施政方針に対する決算の総合的な評価について
- (2) 未来を担う人材が豊富な酒田について
- (3) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田について
- (4) 持続可能な財政運営について

2. 議第61号令和4年度酒田市一般会計補正予算（第6号）について

- (1) ふるさと納税推進事業について

< 2022年9月定例会 一般質問 >

1. 新型コロナウイルス感染症関連対策事業について
 - (1) 新型コロナワクチン接種の現状と課題について
 - (2) 新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業の現在までの総括について
 - (3) 新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業の今後の取り組みと課題について
2. 本市のスポーツ少年団について
 - (1) 本市のスポーツ少年団の評価と現状について
 - (2) 指導者資格の改定に係る現状と課題について
 - (3) スポーツ少年団の今後の取り組みと課題について
 - (4) スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、中学校運動部活動との連携に向けた取り組みについて

< 2022年12月定例会 一般質問 >

1. 定年引上げに伴う課題について
 - (1) 定年引上げの制度概要について
 - (2) 定年引上げに係る課題について
 - (3) 酒田市職員数適正化方針について
2. スポーツ少年団との連携による中学校運動部活動の地域移行に向けた取り組みについて
 - (1) スポーツ少年団の活動支援の取り組みについて
 - (2) スポーツ少年団と総合型地域スポーツクラブとの連携の現状と課題について
 - (3) 中学校運動部活動の地域移行に向けた取り組みについて

今後も、酒田市職労を中心とした働く仲間、労働者の声、市民の声を市政に反映させるため、毎回の議会で代表質疑や一般質問をしていきます。また、議員活動と共に平和運動、自治労運動、現場に根ざした運動などをおして、市民が安心して生活できる、そして、働き続けられる社会の実現に向け精進していきます。

これからも、酒田市職労の皆さんからは、これまで同様に変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いし、私自身初心を忘れることなく頑張ってまいりますので、今後とも宜しくお願いいたします。